

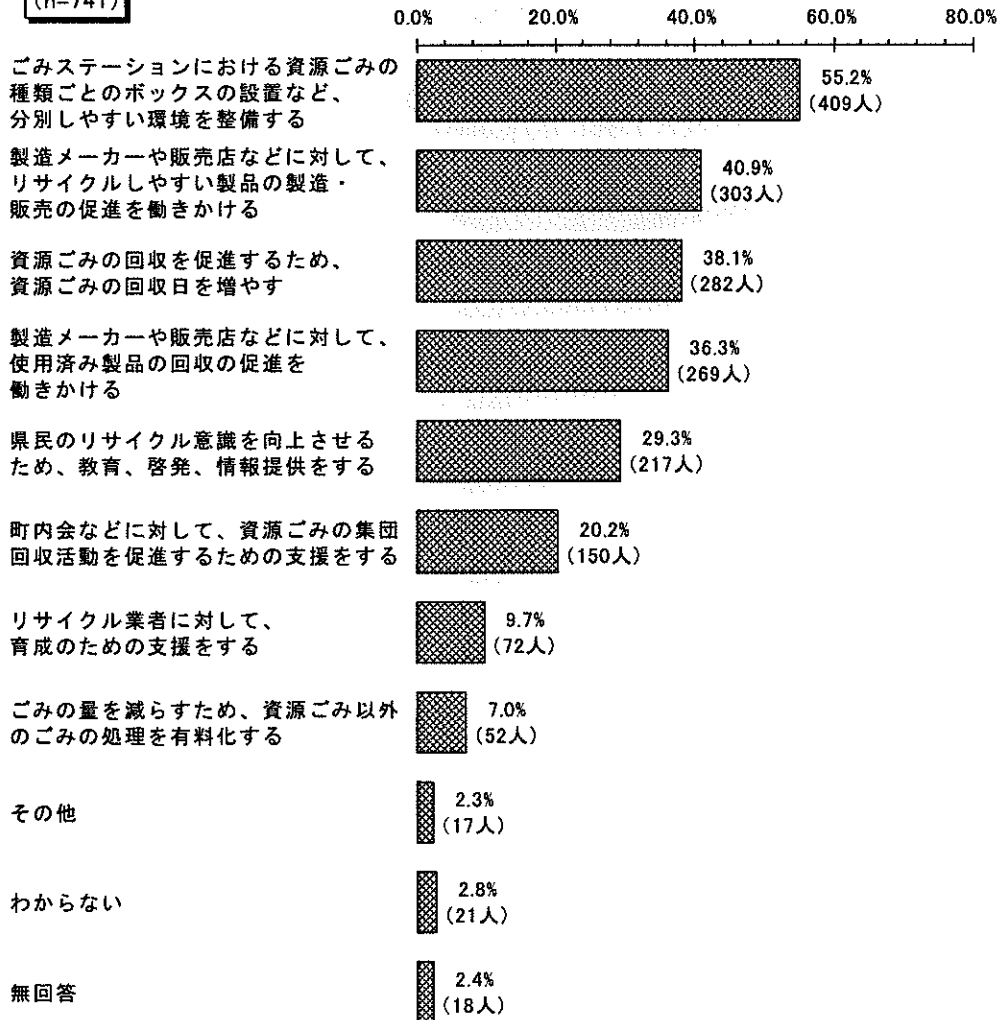
## 5. 廃棄物対策について

### (1) 行政の取組として必要なこと

問 18 あなたは、リサイクル率を向上させるための行政の取組として必要なことは何だと思えますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

全体  
(n=741)

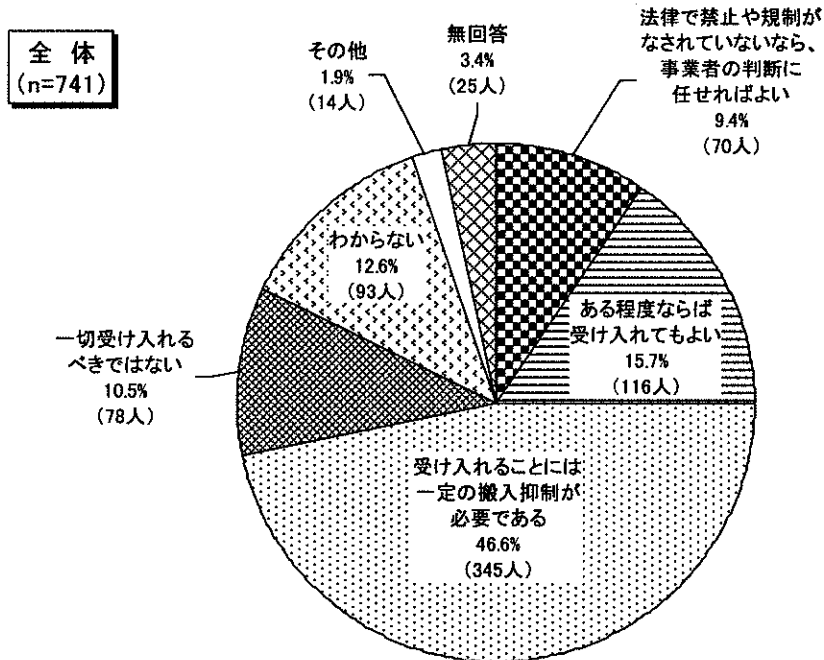


行政の取組として必要なこととしては、「ごみステーションにおける資源ごみの種類ごとのボックスの設置など、分別しやすい環境を整備する」(55.2%)の割合が最も高く、次いで、「製造メーカーや販売店などに対して、リサイクルしやすい製品の製造・販売の促進を働きかける」(40.9%)が続き、以下、「資源ごみの回収を促進するため、資源ごみの回収日を増やす」(38.1%)、「製造メーカーや販売店などに対して、使用済み製品の回収の促進を働きかける」(36.3%)、「県民のリサイクル意識を向上させるため、教育、啓発、情報提供をする」(29.3%)、「町内会などに対して、資源ごみの集団回収活動を促進するための支援をする」(20.2%)となっている。

(2) 今後の県外の産業廃棄物の受け入れについて

問 19 あなたは、今後、県外の産業廃棄物の受け入れについて、どのように考えますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。



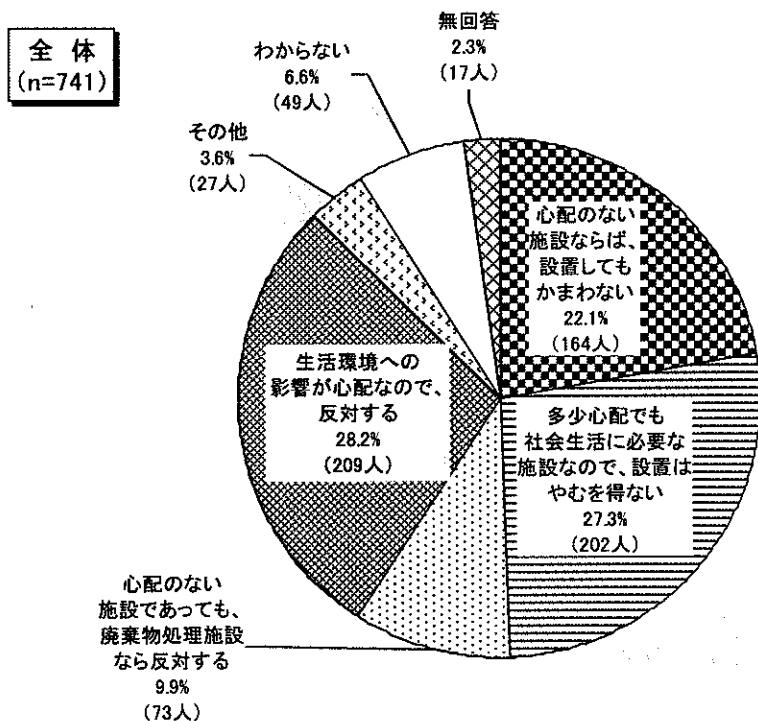
今後の県外の産業廃棄物の受け入れについては、「受け入れることには一定の搬入抑制が必要である」(46.6%)の割合が最も高く、次いで、「ある程度ならば受け入れてもよい」(15.7%)となっている。以下、「一切受け入れるべきではない」(10.5%)、「法律で禁止や規制がなされていないなら、事業者の判断に任せればよい」(9.4%)と続いている。

また、「わからない」が12.6%となっている。

### (3) 近隣での廃棄物処理施設の設置計画について

問 20 お住まいの近くに廃棄物処理施設の設置が計画された場合、どのように考えますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。



近隣に廃棄物処理施設の設置が計画された場合、「生活環境への影響が心配なので、反対する」(28.2%)の割合が最も高く、次いで、差がなく「多少心配でも社会生活に必要な施設なので、設置はやむを得ない」(27.3%)となっている。以下、「心配のない施設ならば、設置してもかまわない」(22.1%)、「心配のない施設であっても、廃棄物処理施設なら反対する」(9.9%)と続いている。

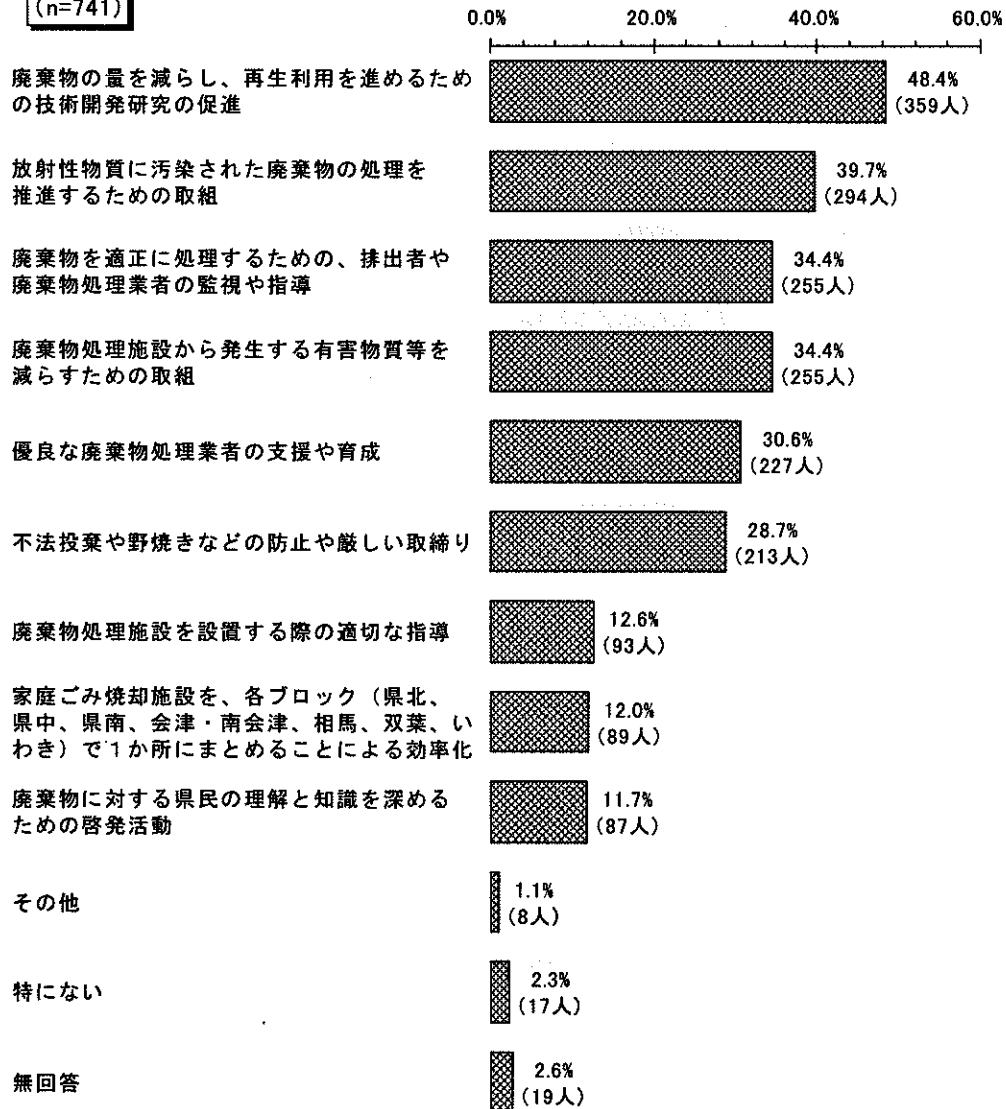
また、「わからない」が6.6%となっている。

#### (4) 廃棄物対策に対して県に望むこと

問 22 福島県の廃棄物対策に対して特に力を入れてほしいと思うことはどのようなことですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

全体  
(n=741)



廃棄物対策に対して県に特に力を入れてほしいと思うこととしては、「廃棄物の量を減らし、再生利用を進めるための技術開発研究の促進」(48.4%)の割合が最も高く、次いで、「放射性物質に汚染された廃棄物の処理を推進するための取組」(39.7%)が続き、以下、「廃棄物を適正に処理するための、排出者や廃棄物処理業者の監視や指導」「廃棄物処理施設から発生する有害物質等を減らすための取組」(それぞれ34.4%)、「優良な廃棄物処理業者の支援や育成」(30.6%)、「不法投棄や野焼きなどの防止や厳しい取締り」(28.7%)となっている。